

国営公園事業(海の中道海浜公園)【直轄】(福岡県福岡市)

■概要

海の中道海浜公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要等に対応するため整備を進めている国営公園であり、福岡市地域防災計画において災害の危険から命を守るための緊急避難場所としても指定されている。

■補正予算概要

・福岡市地域防災計画において、災害の危険から命を守るための緊急避難場所(地区避難場所・広域避難場所)に指定されていることから、発災時において被災者の生活拠点となる指定避難所が開設するまでの中継場所として、より多くの利用者に提供できるよう、早期に既存駐車場を拡張整備する。

【位置図】



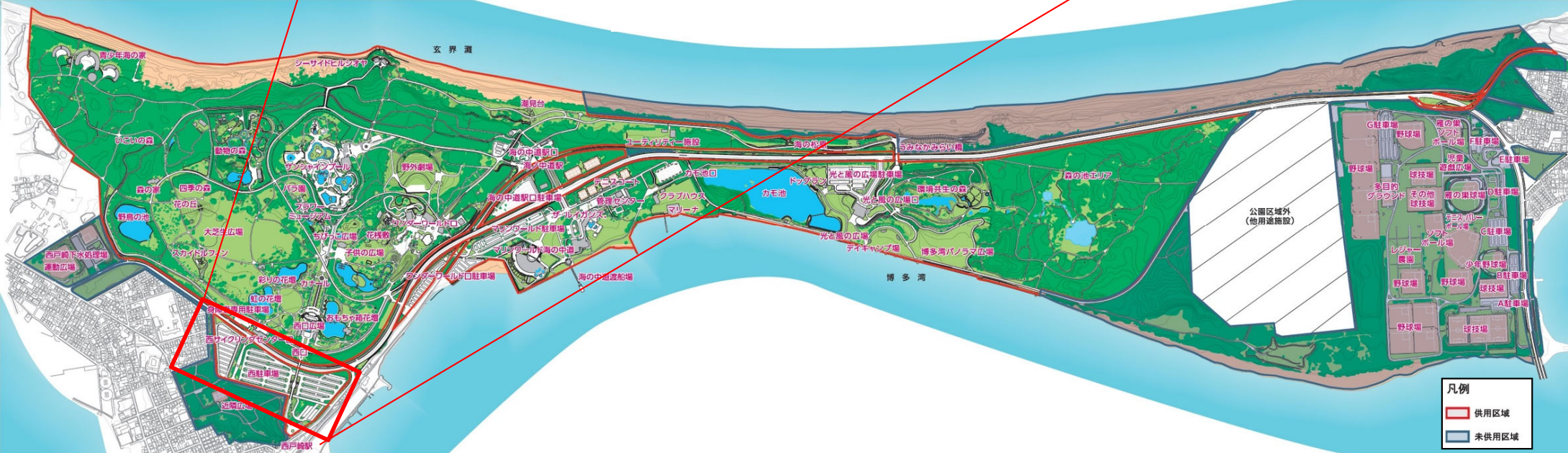
C地区(西駐車場)再整備

《海の中道海浜公園》
・計画面積: 539ha
・供用面積: 350ha



駐車場ますの増設により、
災害時の車両受入台数を増加

【公園平面図】



延命公園周辺地区都市構造再編集集中支援事業【補助】(福岡県大牟田市)

■概要

大牟田市の「延命公園周辺地区」において、延命公園内に観光、レクリエーション、健康、スポーツ機能の集約整備を行うとともに、地域の安全性向上に向けて防災機能の拡充を図るため、公園・防災備蓄倉庫等を早期に整備する。

■事業内容:公園・高次都市施設・地域生活基盤施設(総合体育館)、公園、道路整備 など。

■事業期間:令和3年度～令和7年度 ■事業主体:大牟田市

■整備内容:公園(広場約7,000㎡・駐車場約5,500㎡)、防災備蓄倉庫(約200㎡)、グラウンド(約2,000㎡)を実施。

【位置図】

【整備内容】



当該箇所

- 都市再生整備計画区域
- 都市機能誘導区域
- 居住誘導区域
- 令和5年度補正実施事業

公園整備(広場、駐車場)

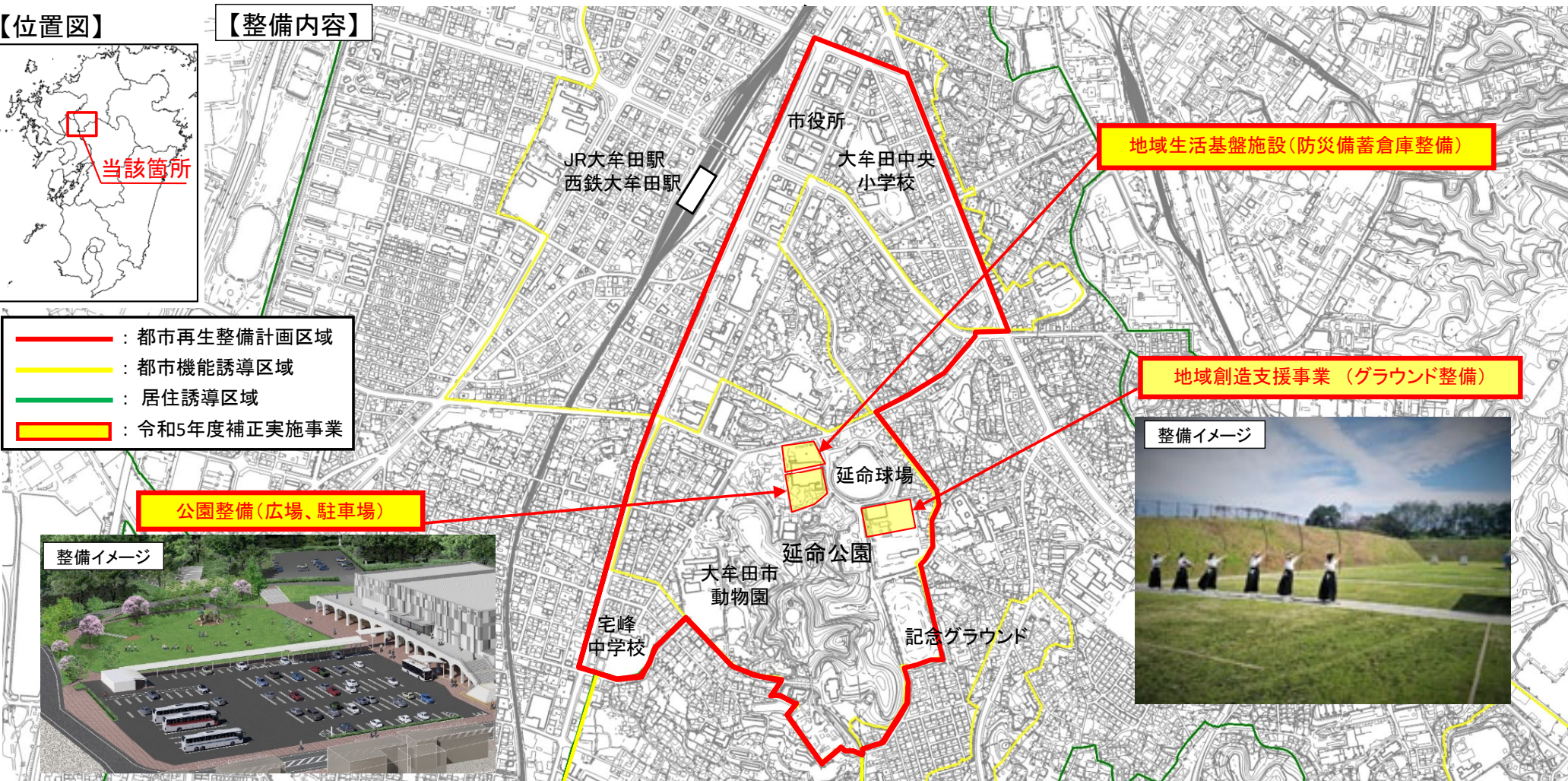


整備イメージ

地域生活基盤施設(防災備蓄倉庫整備)

地域創造支援事業(グラウンド整備)

整備イメージ



公営住宅等整備(建替)事業【補助】 (福岡県福岡市)

■概要

しもやまと

福岡市営下山門団地は、老朽化した高経年の公営住宅である。このため躯体や設備の老朽化が著しく、速やかに住環境の改善を図る必要があるため、補正予算の活用により早期の建替事業を実施する。

■事業内容(建替事業)

市営下山門住宅(建替前)RC、PC造 55棟 1,896戸(うち建替対象 21棟 770戸)
 (建替後)RC、PC造 45棟 1,896戸(うち建替対象 11棟 770戸)(予定)

■事業期間 平成26年度～令和10年度(予定)

■事業主体 福岡市

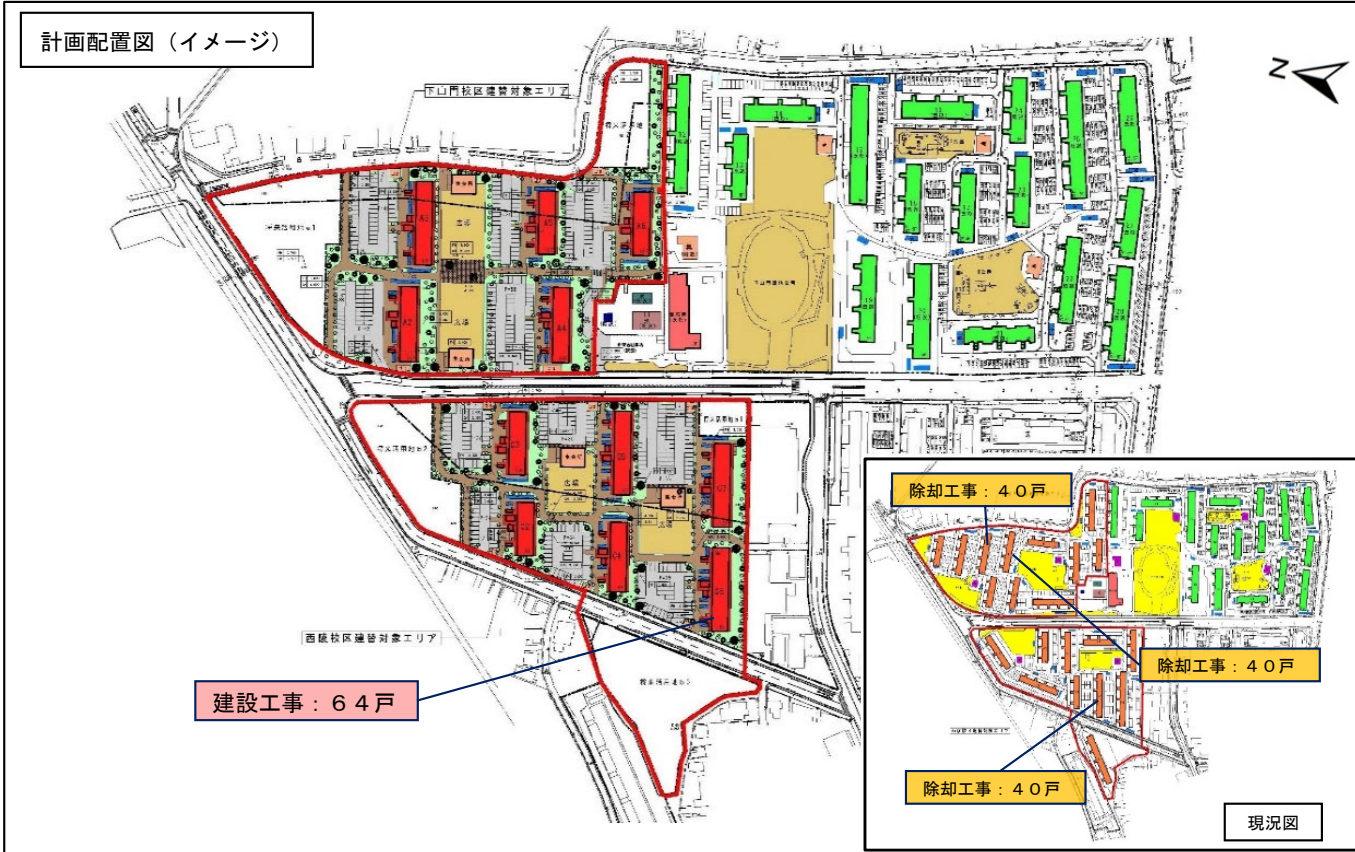
■整備内容 建替工事(本体) RC造 1棟64戸、除却工事 RC造 3棟120戸

【位置図】



当該箇所

【整備内容】



老朽化した市営団地



建替後(イメージ)



市営下山門団地(建替後)

国営公園事業(国営吉野ヶ里歴史公園)【直轄】(佐賀県神埼市、吉野ヶ里町)

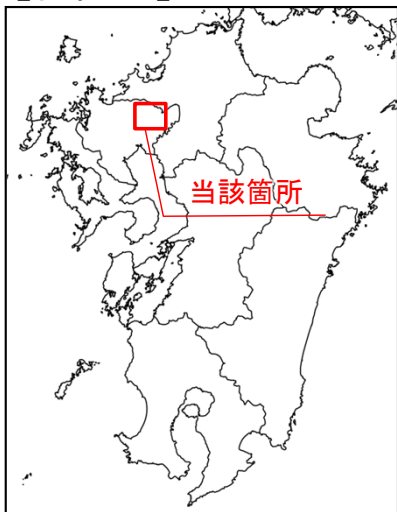
■概要

国営吉野ヶ里歴史公園は、我が国固有の優れた文化的資産である吉野ヶ里遺跡の保存と活用を目的に設置された国営公園であり建物の復元や展示等、弥生時代を体感できる場を創出することを通じ、地域の重要な観光資源として活用されている。

■補正予算概要

復元建物の修繕、木柵の更新、古代の森植物管理等を適正に実施することにより、弥生時代を体感できる歴史的景観を保全する。

【位置図】



当該箇所

【公園平面図】



復元建物劣化状況(屋根)



復元建物修繕(イメージ)

【公園概要】

- ・計画面積: 54ha
- ・供用面積: 53ha



国営公園区域 県立公園区域

(都)佐賀駅下古賀線(駅南工区)【補助】(佐賀県佐賀市)

■概要

佐賀駅から中心市街地へ向かう際の起点となる道路について、道路幅員の再構成により歩道を広げ、ほこみち指定による道路占用の緩和を行うことで、歩いて楽しい広場のような空間を早期に整備する。

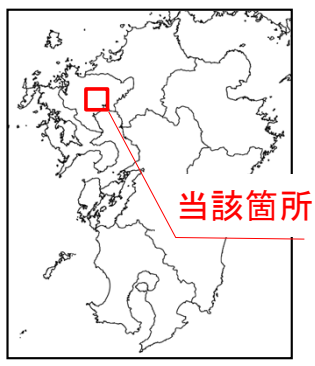
■事業内容: 延長 L=0.2km、幅員 W=28m

■事業期間: 令和4年度～令和8年度

■事業主体: 佐賀県

■整備内容: 幅員再構成に伴う道路改良

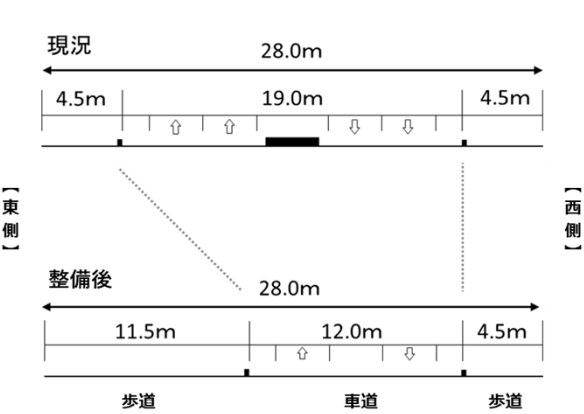
【位置図】



【完成イメージ図】



【整備内容】



【写真 現況道路写真】
(完成イメージ図と同アングル)



■想定している占用物件



沿道店舗軒先のテラス席



移動式の屋台や仮設店舗



キッチンカーなどの移動販売車



(都)長崎時津縦貫線(茂里町~滑石工区)【補助】(長崎県長崎市)

■概要

「長崎時津縦貫線(茂里町~滑石工区)」は、高規格道路「長崎南北幹線道路」(延長約15km)の一部であり、地域間の連携強化、長崎市内の慢性的な渋滞緩和、事故リスクの低減、災害時のリダンダンシーの確保等を図るため早期整備を行う。

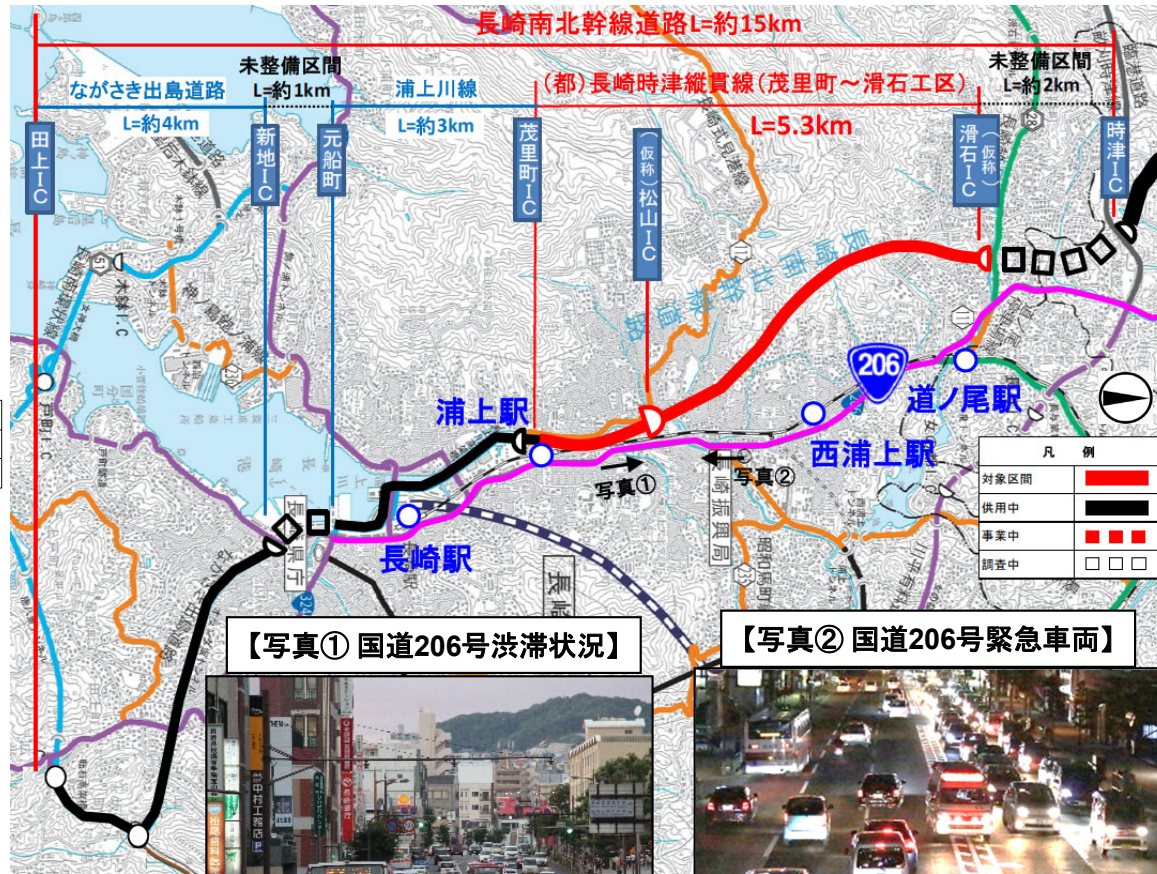
- 事業内容:延長 L=5.3km、幅員 W=12~18m
- 事業期間:令和4年度~令和18年度
- 事業主体:長崎県
- 整備内容:橋梁設計を実施。

【位置図】

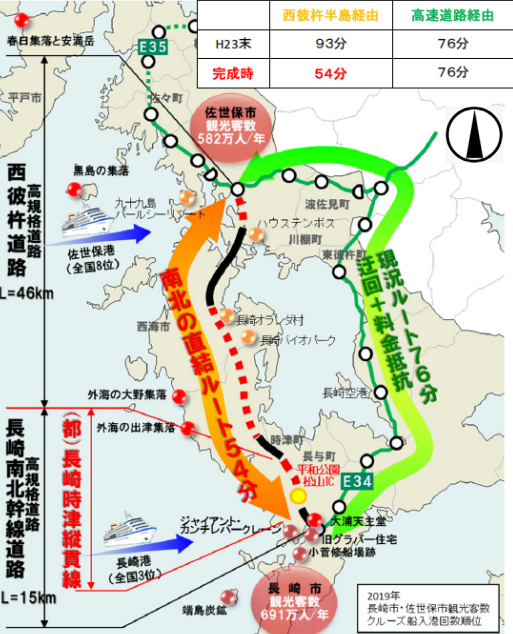


当該箇所

【平面図】

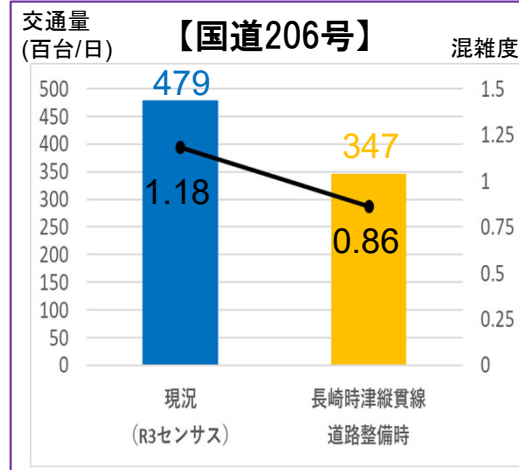


■地域間の連携強化



【事業効果】

■市内の慢性的な渋滞緩和



【写真① 国道206号渋滞状況】

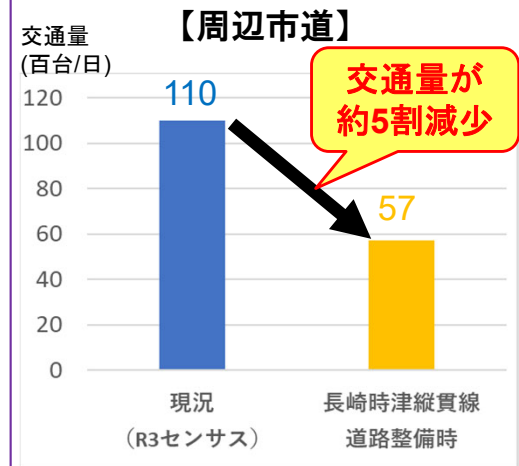


長崎市北部唯一の主要幹線道路は国道206号の1本のみであり、慢性的な渋滞が発生。

【写真② 国道206号緊急車両】



交通渋滞の中、車両の間を縫って救急搬送している救急車両。



南諫早地区都市再生整備計画事業【補助】(長崎県諫早市)

■概要

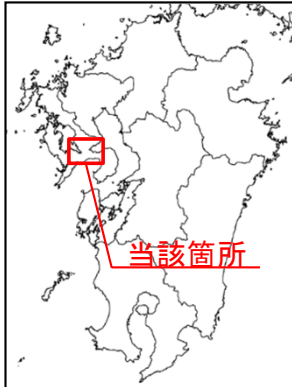
本地区北側の「南諫早産業団地」では、新たに半導体パッケージなどを生産する工場が進出予定である。このような中、新たな産業や物流企業等の進出ニーズが高まっており、周辺道路や下水道・公園等の社会インフラを整備することにより、これらの企業の更なる進出や、それに伴う雇用拡大、定住促進、地域産業の活性化を図る。

■事業内容: 道路・公園・下水道整備、地域生活基盤施設整備(地域防災施設等)

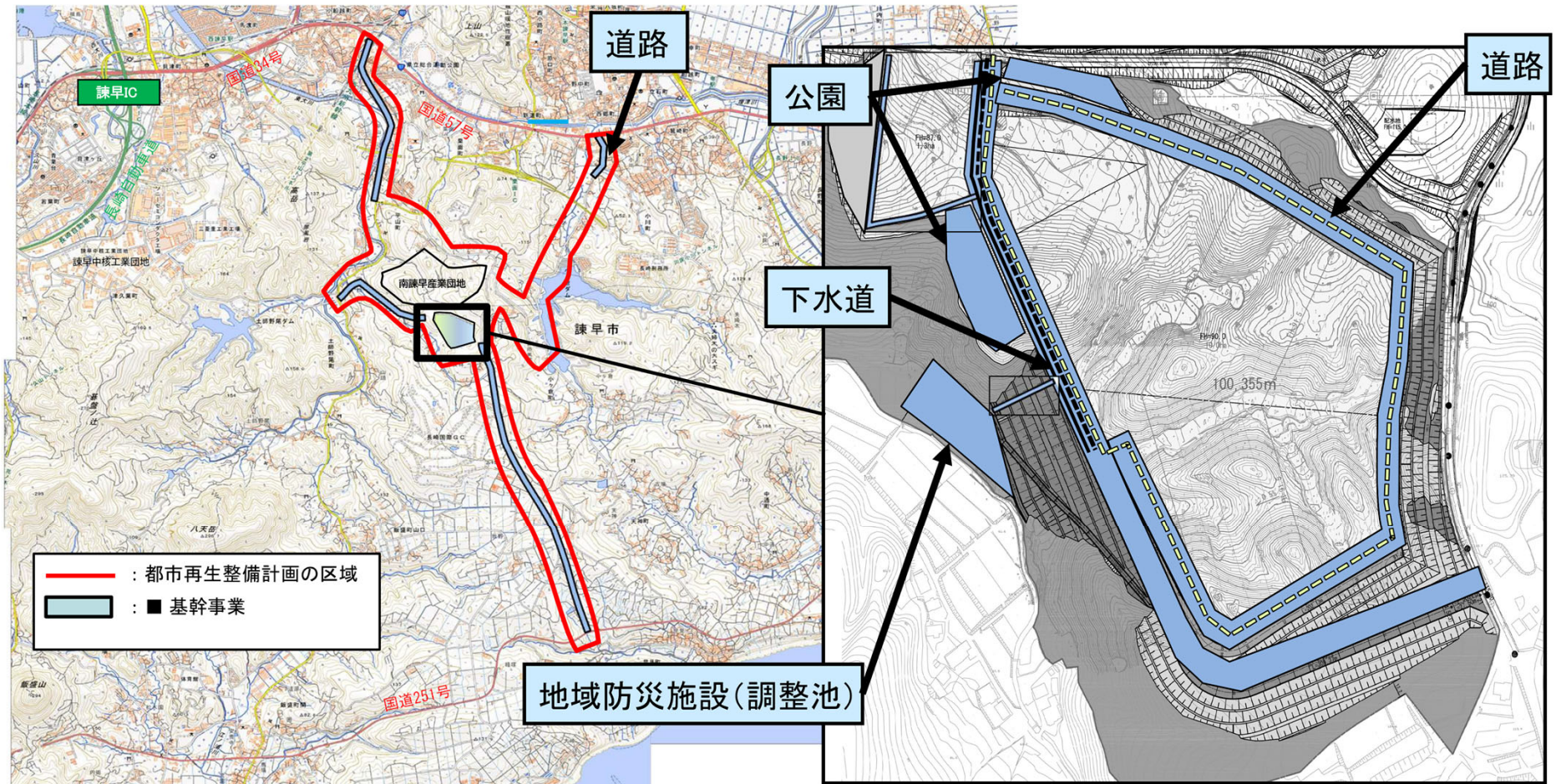
■事業期間: 令和5年度～令和9年度 ■事業主体: 諫早市

■整備内容: 市道諫早有喜線他、諫早平山産業団地に係る道路・公園・下水道・地域防災施設等の整備

【位置図】



【平面図】



熊本地震からの復興【補助】(熊本県益城町)

■概要

熊本地震では、家屋倒壊等により、幹線道路・生活道路の交通機能が喪失し、緊急・応急活動に支障が生じるなど、防災面での課題が浮き彫りとなった。これらの課題を解決し、創造的復興のシンボルとなるまちづくりを早期に推進する。

○(都)益城中央線

■事業内容: 防災機能の向上、交通円滑化、安全な通行空間の確保を図る街路整備 ■事業主体: 熊本県

■整備内容: 道路改良

○益城中央被災市街地復興土地区画整理事業

■事業内容: 町の中心部(木山地区)において、にぎわい・健康・文化等の都市拠点整備 ■事業主体: 熊本県

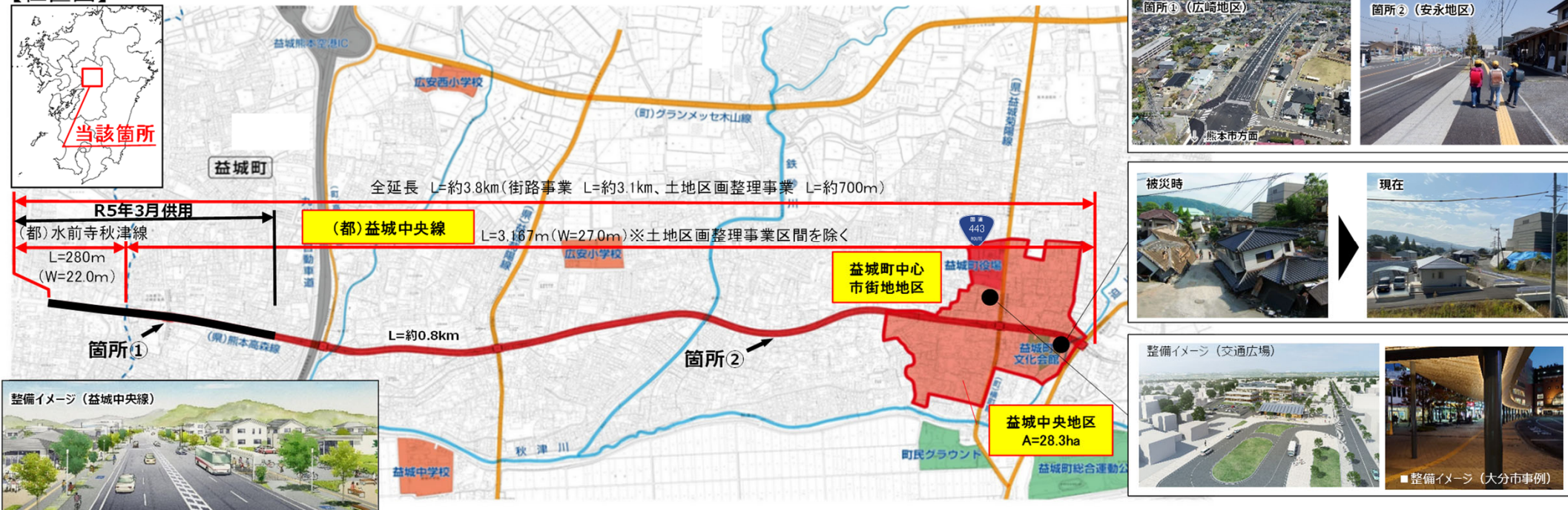
■整備内容: 道路改良、移転設補償等

○益城町中心市街地地区都市構造再編集中支援事業

■事業内容: 住民の利便性向上のため、交通結節点の整備推進(益城町) ■事業主体: 益城町

■整備内容: 交通広場工事

【位置図】



青井被災市街地復興土地区画整理事業【補助】(熊本県人吉市)

■概要

本地区は令和2年7月豪雨により、甚大な被害を受けたが、狭隘道路が多く、未接道地もある状況のため、被災者の避難や支援、救援に支障となるなどの問題が発生した。

そのため、都市機能及び防災機能の向上を図り、国道445号の改良と一体的に行う避難路や宅地の整備を早期に行う。

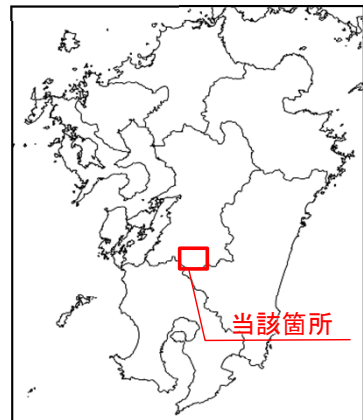
■事業内容 土地区画整理 約5.2ha

■事業期間 令和4年度～令和10年度

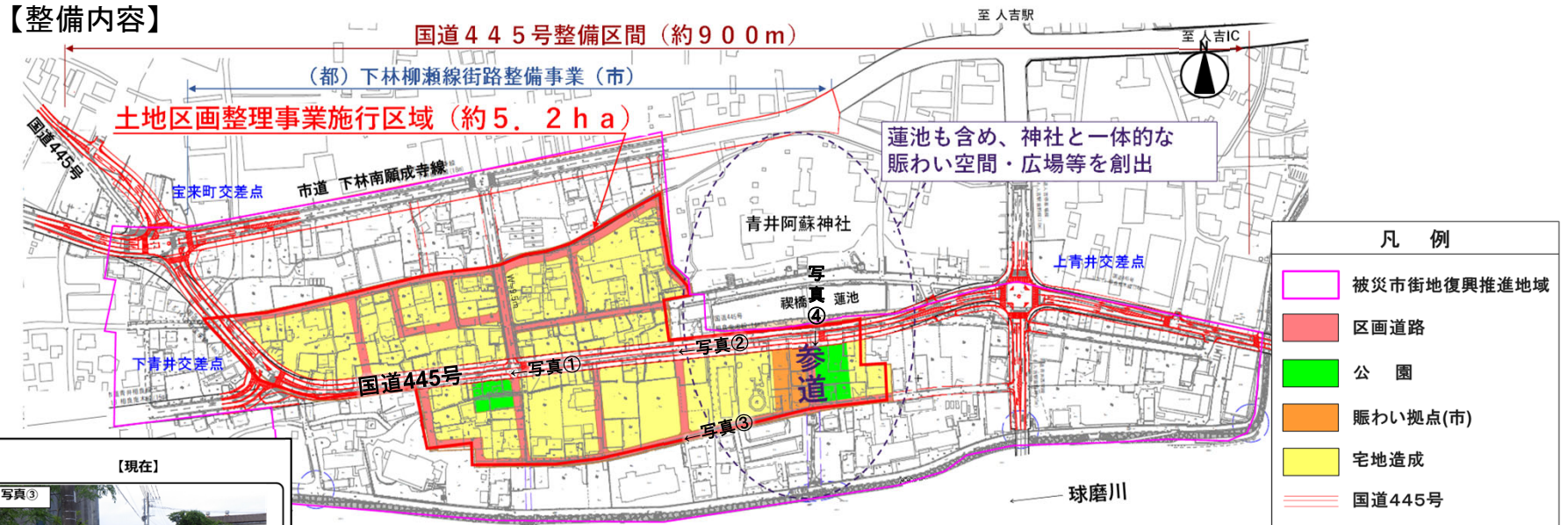
■事業主体 熊本県

■整備内容 移転補償、道路整備

【位置図】



【整備内容】



【現地状況】



【事業効果】

- 区画道路、公園整備による避難路、避難地の確保
- 良好な市街地の形成による宅地利用の増進(未接道地や不整形地の改善)
- 賑わい環境の整備による観光拠点としての賑わい形成(道路空間の整備)

原水地区都市再生整備計画事業【補助】(熊本県菊陽町)

■概要

半導体製造企業の立地による今後の経済発展や人口増加を見据え、様々な社会基盤整備が今後予定されているなか、誰もが住みやすい豊かなまちづくりの推進を図るため、必要な公園を早期に整備する。

■事業内容:公園整備

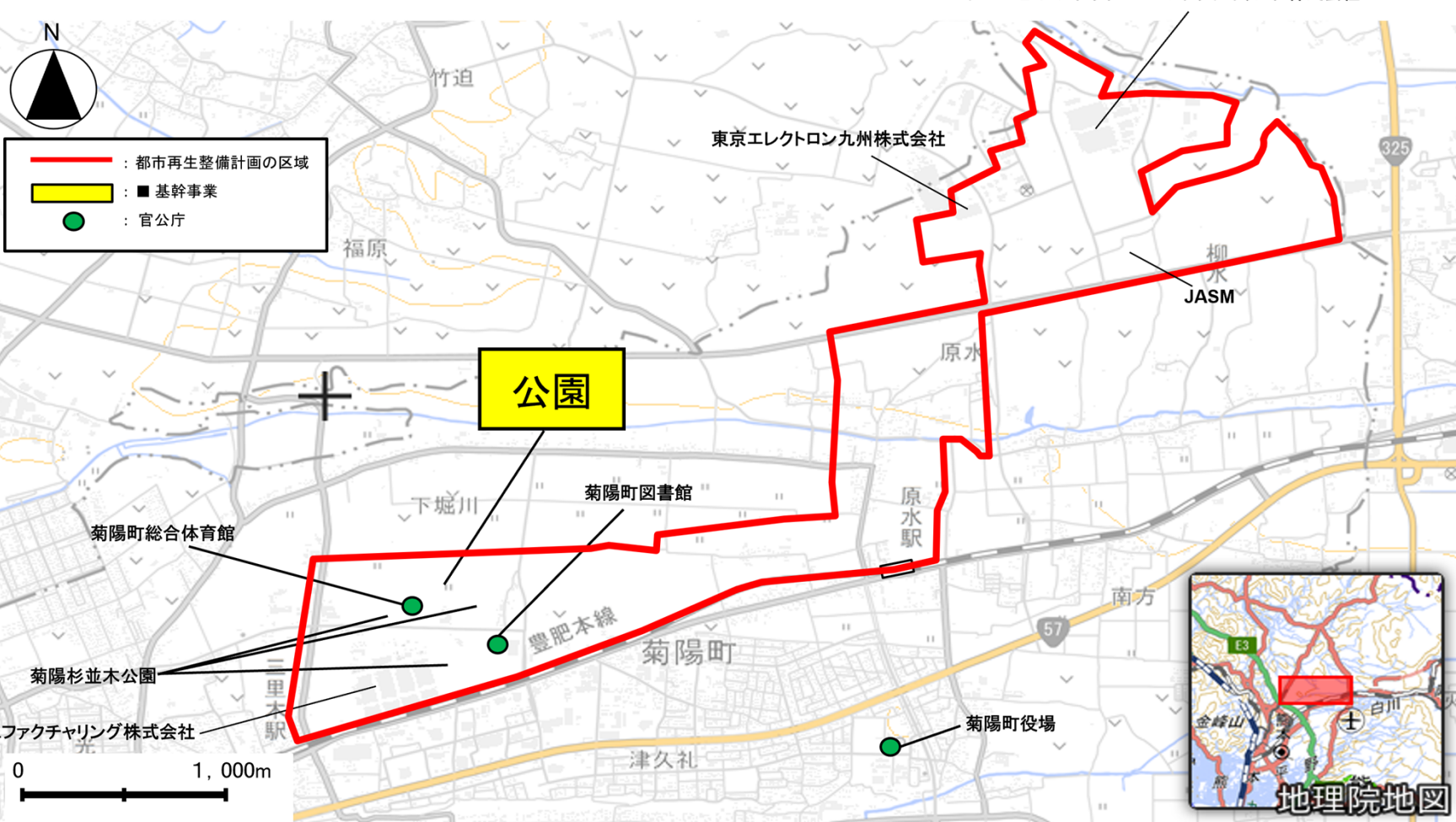
■事業期間:令和5年度～令和7年度 ■事業主体:菊陽町

■整備内容:町民グラウンド、アーバンスポーツ施設の設計及び整備を実施

【位置図】



【整備内容】



大津町産業振興地区都市再生整備計画事業【補助】(熊本県大津町)

■概要

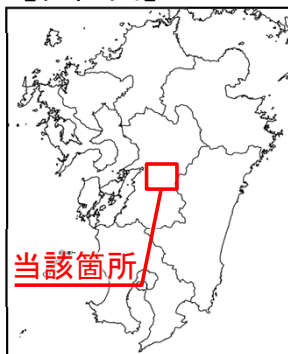
大津町では、半導体製造企業の進出が決定したことに伴い、半導体関連産業の立地が急増しており、この需要は今後も更に高まることが想定される。このため、当該エリアに工業団地を整備するとともに、道路・地域防災施設等の社会インフラを整備することにより、雇用創出や地域経済活性化等の効果をより一層向上させ、大津町全体の活性化につなげる。

■事業内容: 道路整備、地域生活基盤施設(緑地、地域防災施設)整備、事業活用調査

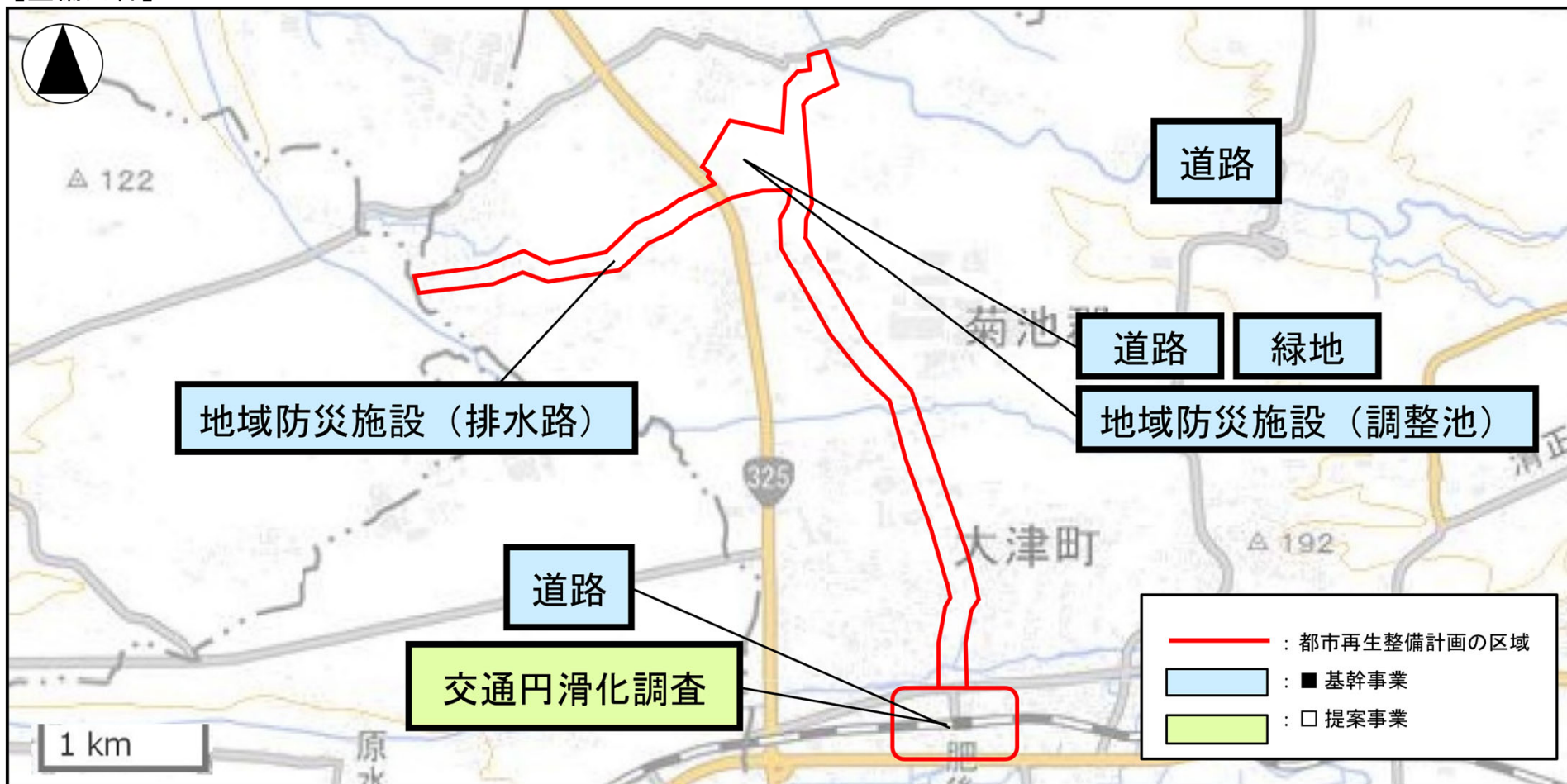
■事業期間: 令和5年度～令和8年度 ■事業主体: 大津町

■整備内容: 道路、緑地、地域防災施設(調整池、排水路)の設計又は整備、交通円滑化調査を実施

【位置図】



【整備内容】



しょう はる さ の しもごおり しもごおり あけの
 (都)庄の原佐野線(下郡工区)、(下郡・明野工区)【補助】(大分県大分市)

■概要

都市計画道路「庄の原佐野線」は、地域高規格道路「大分中央幹線道路」(延長約6km)に指定されており、当該路線と高規格幹線道路である東九州自動車道等の主要な幹線道路を連結することで、地域間連携の強化、慢性的な渋滞緩和、災害時のリダンダンシーの確保等を図るため早期整備を行う。

○庄の原佐野線(下郡工区)

■事業内容:延長L=900m、幅員W=55m ■事業期間:平成29年度～令和8年度 ■事業主体:大分県

■整備内容:橋梁下部工事等を実施。

○庄の原佐野線(下郡・明野工区)

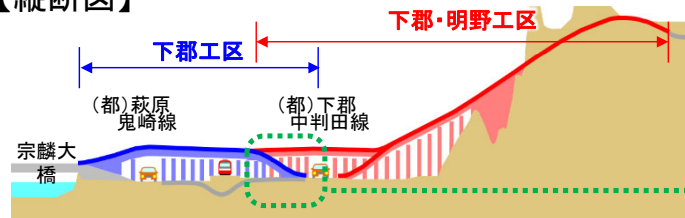
■事業内容:延長L=1,600m、幅員W=61m ■事業期間:令和5年度～令和18年度 ■事業主体:大分県

■整備内容:橋梁下部工事及び設計・調査等を実施。

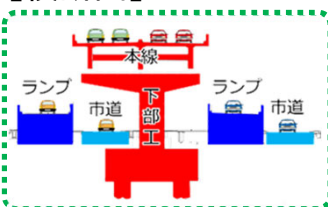
【位置図】



【縦断図】



【横断図】



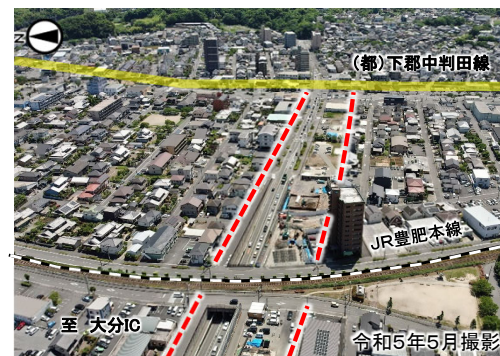
【整備内容(整備イメージ)】



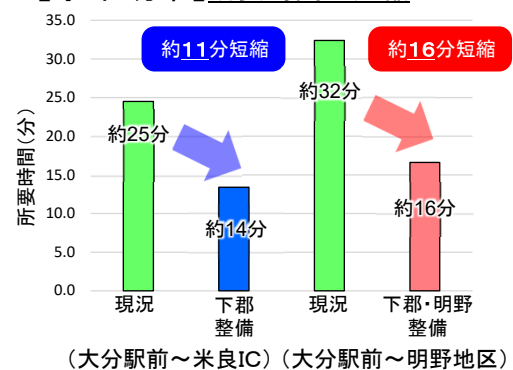
【渋滞状況】



【現地写真】



【事業効果】所要時間の短縮



大分市下水汚泥燃料化事業【補助】（大分県大分市）

■概要

大分市では現在、下水汚泥を全量セメント原料化することで再利用を行っている。そのような中、下水汚泥等の燃料化を行い、汚泥処分先の分散を図るため、大在水資源再生センターに固形燃料化施設を早期に整備する。

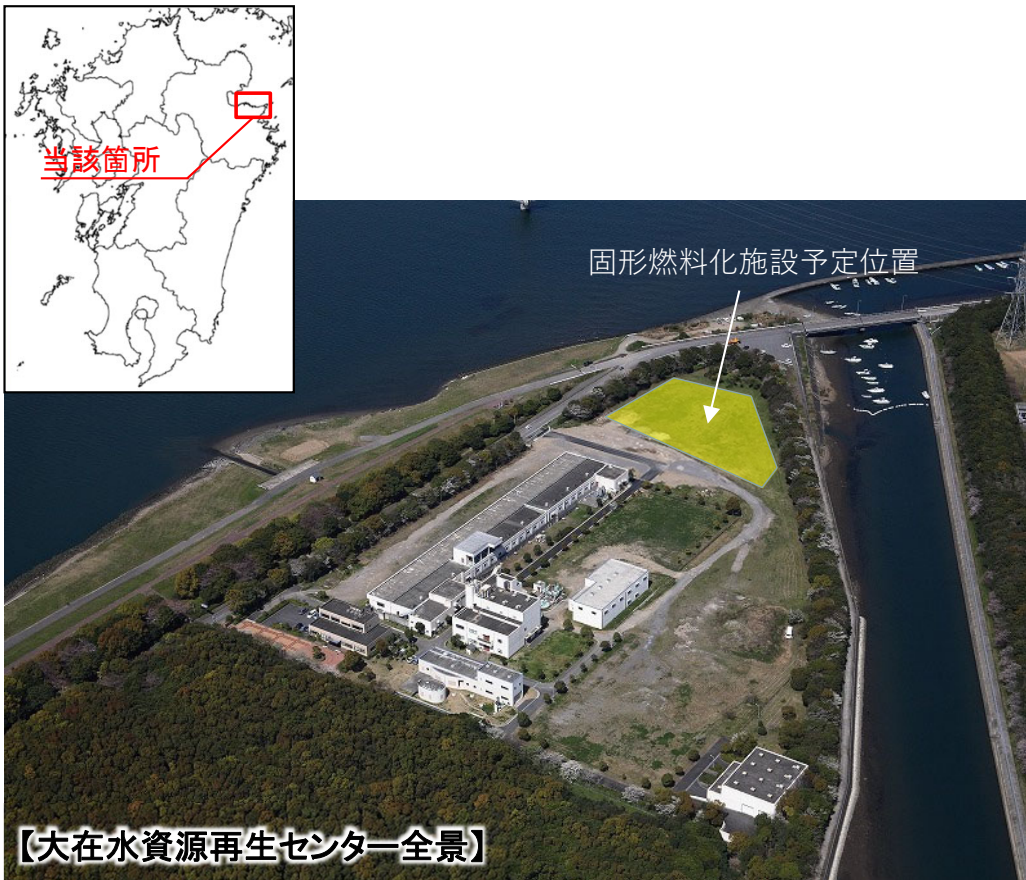
■事業内容 新たな処分方法として固形燃料化に取り組み、汚泥処理の広域化・共同化についても進めていく。

■事業主体 大分市

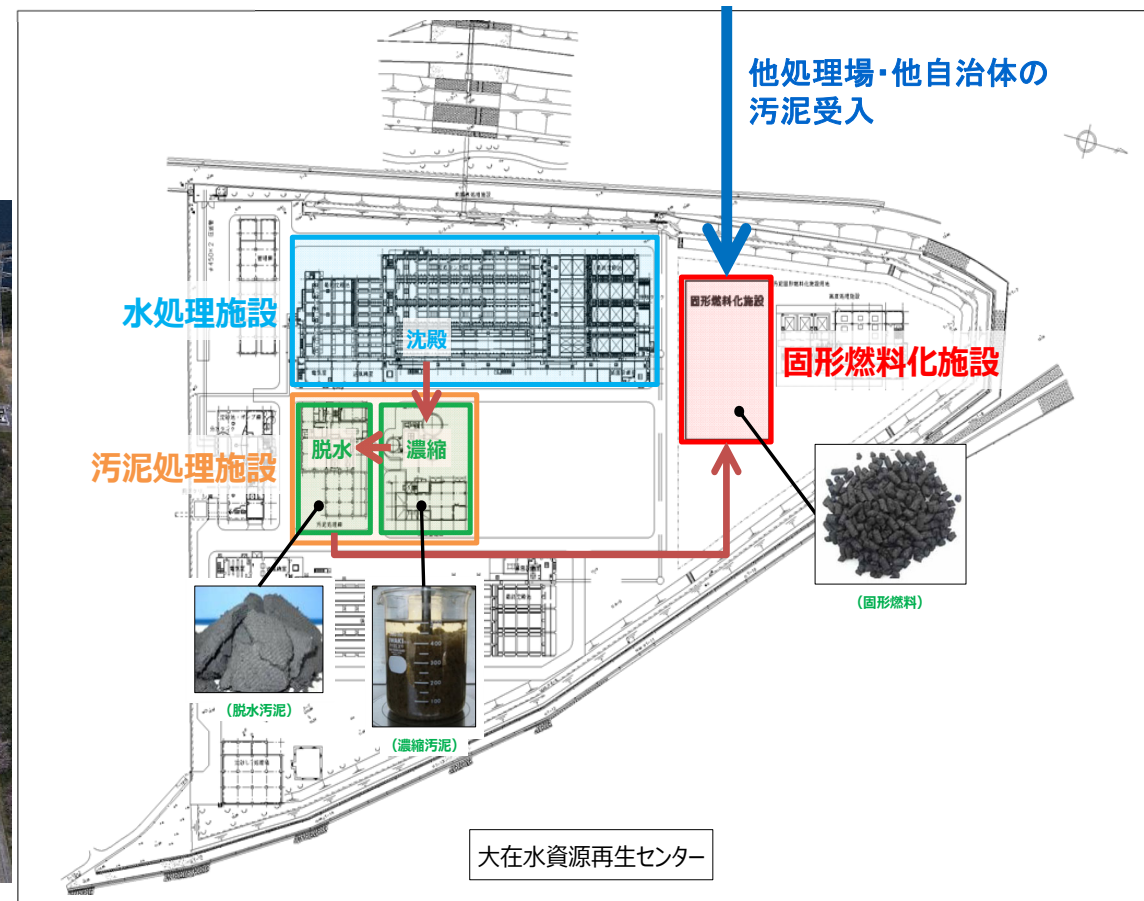
■事業期間 令和3年度～令和6年度（設計・建設） 令和6年度～令和26年度（維持管理）

■整備内容 固形燃料化施設の機械製造、建設工事

【位置図】



【場内平面図】



都市公園事業(都城運動公園)【補助】(宮崎県都城市)

■概要

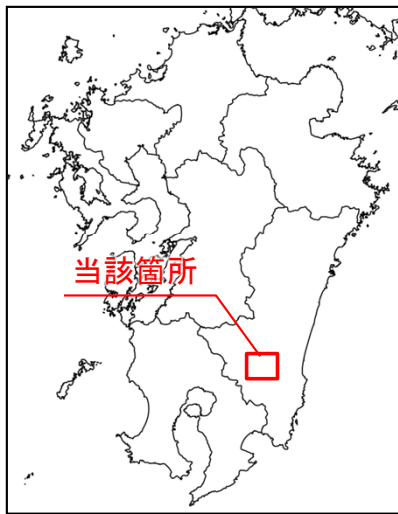
都城運動公園は、平時はスポーツ振興の拠点となり、令和9(2027)年開催の国民スポーツ大会の会場としても活用される予定である。また、南海トラフ地震の発生が想定される中、地域の防災力向上を図るため、災害時に広域避難場所や防災活動拠点となる防災公園を早期に整備する。

■事業内容: 屋内競技場、駐車場等の防災公園整備

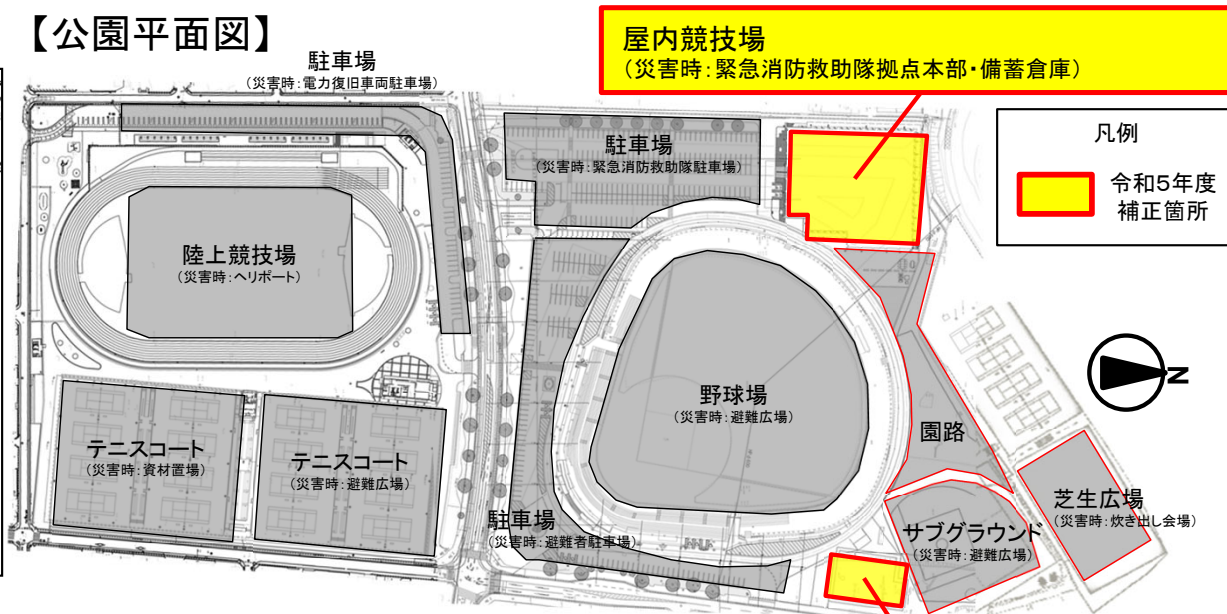
■事業期間: 令和4年度～令和8年度 ■事業主体: 都城市

■整備内容: 緊急消防救助隊拠点本部や備蓄倉庫となる屋内競技場等の整備

【位置図】



【公園平面図】



状況写真(令和5年9月)北側より



状況写真(令和5年9月)南東側より



<完成イメージ>

ブルペン
(災害時: 避難者受付)

愛宕排水区下水道浸水対策事業【補助】(宮崎県延岡市)

■概要

延岡市愛宕排水区においては、大雨の際、地形的要因から雨水が集中し浸水被害の常襲地区となっている。そのため、整備した雨水管渠を部分的に供用することにより、浸水被害を軽減するため、雨水管渠の一部を早期に整備する。

■事業内容: 雨水増補管の整備(ホックスカルバート □1700×1400~□600×600 L=837.0m)

■事業期間: 平成31年度~令和7年度 ■事業主体: 延岡市

■整備内容: 雨水増補管の整備(ホックスカルバート L=175.0m)

【位置図】



【整備内容】



(都) 催馬楽坂線【補助】(鹿児島県鹿児島市)

■ 概要

「催馬楽坂線」は、鹿児島市都心部と九州縦貫自動車道吉田ICを結ぶ主要幹線道路であり、小・中学校、高校の通学路であるが、幅員狭小、線形不良な隘路区間、歩道未整備のため非常に危険な状況である。そのような中、通学路の安全性と快適な道路空間を確保するため、早期に道路整備を実施する。

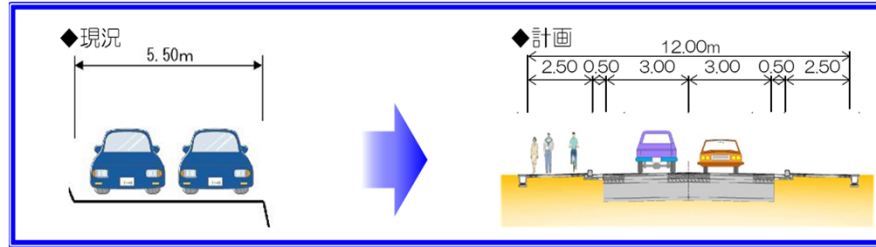
■ 事業内容: 延長 L=940m 幅員 W=12m ■ 事業期間: 平成30年度～令和9年度 ■ 事業主体: 鹿児島県

■ 整備内容: 道路改良を推進

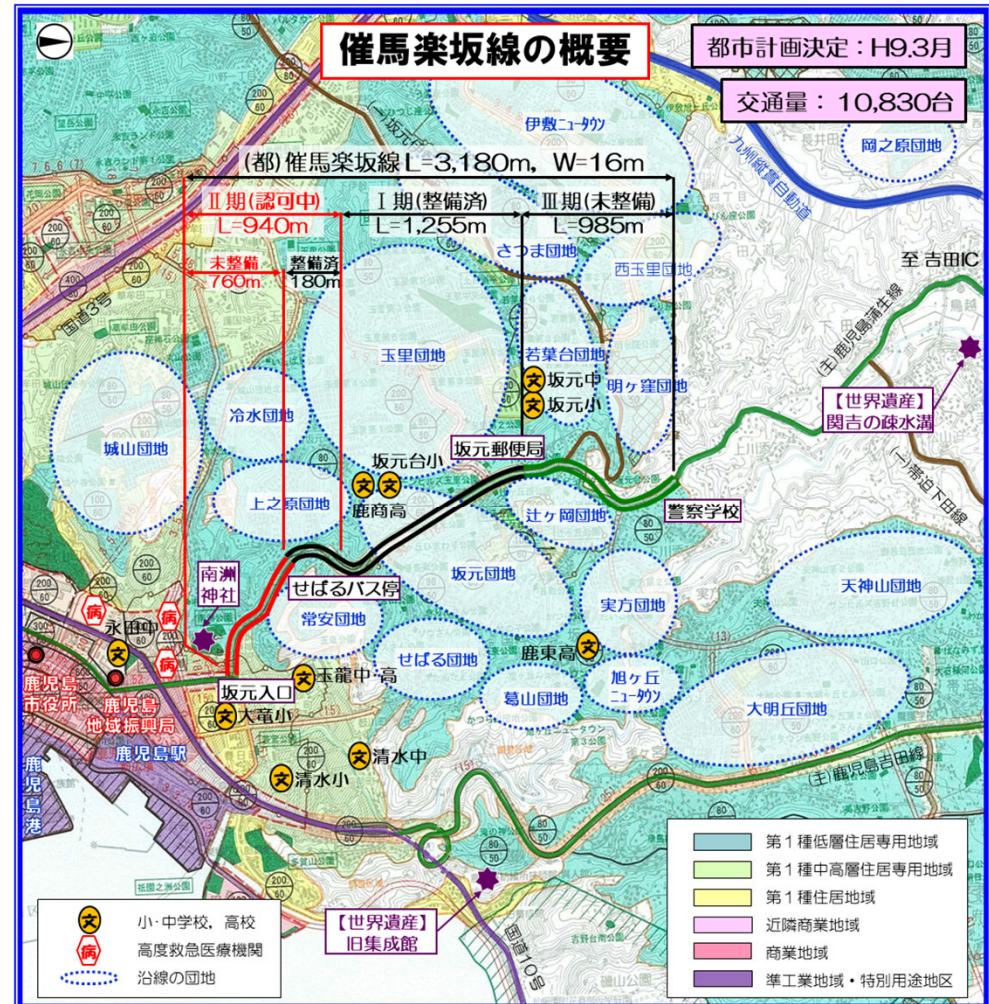
【位置図】

【対策イメージ】

標準断面図



【平面図】



【現状写真】



【事業効果】

- ◆ 幅員狭小と線形不良を解消し、幹線道路としての走行性が向上
- ◆ 交通混雑の緩和によりバス交通等の利便性が向上し、住宅団地の住環境が改善
- ◆ 歩道を整備し、通学路の安全性と快適な道路空間を確保

谷山第三地区土地区画整理事業【補助】(鹿児島県鹿児島市)

■概要

本地区では、道路、公園等の公共施設が未整備なまま市街化が進んでおり、居住環境の悪化や交通渋滞等が生じていることから、安全性の向上や土地利用増進の観点から、本事業の早期整備を行う。

■事業内容 土地区画整理 約34.9ha

■事業期間 平成23年度～令和15年度 ■事業主体 鹿児島市

■整備内容 道路築造、宅地整地、建物移転等

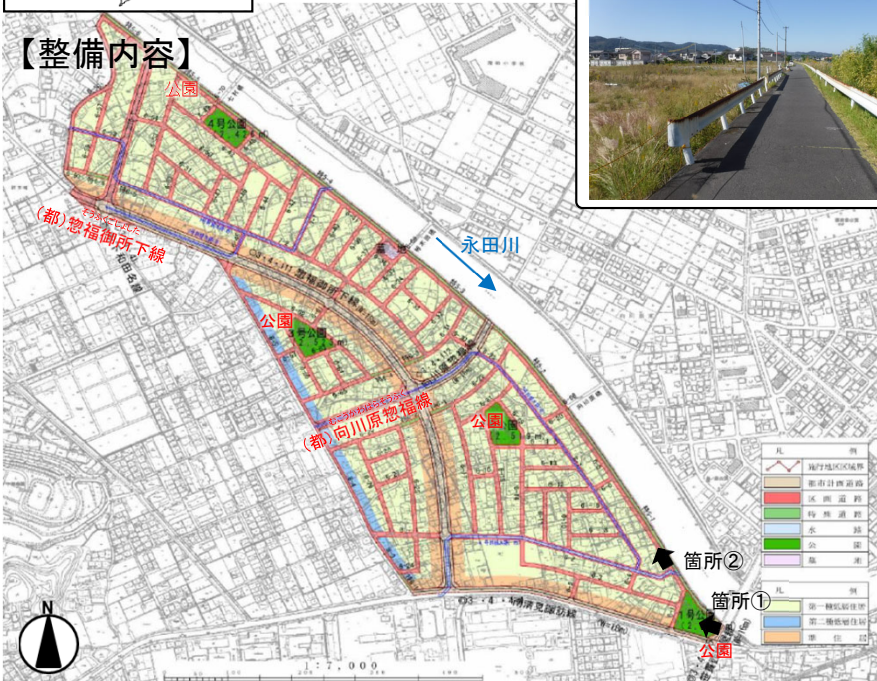
【位置図】



当該箇所



【整備内容】



令和5年撮影

【事業効果】

- 狭隘道路や密集市街地の解消による居住環境良好な市街地の形成
- 宅地嵩上げ等の浸水対策工事による安全な市街地の形成